

長崎医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合やお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] アモキサピン製剤の供給停止が処方薬および患者に及ぼす影響

[研究責任者] 薬剤部 福山 雄卯介

#### [研究の背景]

アモキサピン製剤の供給停止を受け、同薬剤を服用されている方は、他の同効薬への切り替えを余儀なくされますが、薬物療法は症状などにより多種多様な同効薬が使い分けられています。しかし、代替薬や切り替え方法などの明確な規定がないため(1)代替薬、(2)切り替え方法、(3)切り替えによる効果・副作用の発現等を調査し、安全で効果的な代替薬への切り替え方法について解明したいと考えています。

#### [研究の目的]

アモキサピン製剤の供給停止が、処方薬および効果・副作用に及ぼす影響を検討します。

#### [研究の方法]

##### ●対象となる患者さん

アモキサピン製剤を服用中の患者さんで、西暦2022年11月1日から西暦2023年11月30日の間に長崎医療センターでアモキサピン製剤から他の治療薬に変更された方

##### ●研究期間：倫理審査委員会承認日から西暦2024年6月30日

##### ●利用するカルテ情報

カルテ情報：

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査）、治療薬

##### ●情報の管理

情報は、長崎医療センター内で集計、解析が行われ、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

この研究は、長崎医療センターのみで行われます。

#### [個人情報の取扱い]

研究に利用する個人情報は、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対照表を当院の研究責任者が作成し、診療情報との照合などの目的に使用します。対照表は、情報管理者が責任をもって適切に管理いたします。

情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しませ

ん。

ご自身の試料や情報を研究に使わないでほしいと希望されている方も、下記の連絡先までご連絡ください。なお、研究への使用の拒否の意思を表明されても、国立病院機構長崎医療センターにおける診療には全く何の影響もなく、いかなる意味においても不利益を被ることはありません。

[問い合わせ先]

国立病院機構長崎医療センター

薬剤部 福山 雄卯介

電話番号：0957-52-3121（代表）